

鹿児島県の考古学の歩みについてご紹介！

上野原縄文の森

上野原縄文の森第 71 回企画展 「人と遺跡のものがたり ～かごしまの考古学研究史～」

鹿児島県の考古学界を牽引してきた多くの先人たちが。

教師や医師、学生、在野の研究者など、様々な職業や立場の先人たちが、遺跡や土地の歴史を解明するという、熱い思いを抱き取り組んでいました。

高度経済成長期の大規模開発の増加に伴い、遺跡や遺物の数も増え、新たな発見や成果も増え今に伝わっています。

今回の展示では、先人たちが取り組んだ遺跡調査や当時の記録、エピソード等を紹介し、現在の研究の基礎となった様々な資料を展示・公開します。



【河口貞徳氏】

開催期間

12月21日（土）～令和7年3月9日（日）

開催場所

上野原縄文の森展示館企画展示室

料金

展示館利用料金



【指宿式土器（春日町遺跡／河口コレクション）】
※上記写真で河口貞徳氏が手に取っている遺物

第 71 回企画展講演会

開催日時

2月8日（土）午前9時～正午

開催場所

国分ハウジングシビックホール
（霧島市国分シビックセンター2階）

講師

本田道輝氏（鹿児島県文化財保護審議会会長）
近江俊秀氏（文化庁文化財第二課
主任文化財調査官）

定員

300人程度（※要事前申込み）

参加料

資料代 200 円

上野原縄文の森考古学講座第 5 回 「埋文センターの 30 年」

上野原遺跡の発掘や新幹線・高速道路建設に伴う発掘調査など、多くの発掘現場や文化財保護行政に携わってきた講師がこれまでを振り返りながら、鹿児島の文化財について解説します。



【県立埋蔵文化財センター】

開催日時

令和7年2月22日（土）午前10時～午前11時30分

講師

中村 和美氏（県立埋蔵文化財センター所長）

定員

80人程度（※要事前申込み）

参加料

資料代 100 円

場所

上野原縄文の森展示館多目的ルーム